

## 東大阪市プラスチックごみゼロにトライ！宣言



現在、プラスチックは、その利便性から私たちの生活の中に浸透している一方で、不用意にごみとして捨てられるなど適正に処理されないものが河川などを通じて海へ流れ込み、海の環境や生態系に影響を与えることが、地球規模の問題となっています。

ラグビーワールドカップ2019™の試合会場となり、世界中のみなさまを迎え入れる東大阪市は、プラスチックの資源循環を推進し、ごみのポイ捨て防止に率先して取り組み、世界全体の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献していく必要があります。

東大阪市は、「環境にやさしい ごみを出さないまち東大阪」のスローガンのもと、市民・事業者・行政の三者協働による3R（リデュース、リユース、リサイクル）活動、まちの清掃活動をさらに進め、議員・職員によるマイバッグやマイカップ・マイボトルの活用を率先して行い、使い捨てプラスチックの使用削減やポイ捨て防止等の取り組みを進める「プラスチックごみゼロにトライ！」することをここに宣言します。



令和元年8月22日

東大阪市長

東大阪市議会議長

## 東大阪市プラスチックごみゼロにトライ！宣言に係る行動指針

### 市役所・市議会

- ・市役所施設における使い捨てプラスチックの使用削減及びプラスチックごみの適正処理を進めます。
- ・マイバッグやマイカップ・マイボトルを率先して活用します。
- ・事務執行においてはグリーン購入を基本に、過剰なプラスチック利用の見直しに取り組みます。
- ・市が主催するイベントでは、ごみを出さない運営をめざし、使い捨てプラスチック使用削減に努め、発生したごみについては分別を徹底します。
- ・会議における使い捨てプラスチックの使用削減を進めます。
- ・学校や地域に向けた環境教育出前講座、環境イベントや広報媒体などで、環境保全の意識の醸成に努めます。
- ・市民や事業者が行う清掃活動の支援を行い、市内一円での美化活動の活発化に取り組みます。
- ・東大阪市版ごみ分別アプリ「さんあ〜る」により、ごみの分別方法や収集日を周知します。

### 市民・事業者への啓発

- ・市内店舗ではプラスチック製レジ袋を提供しないことを基本とするよう協力を呼びかけます。
- ・環境省の「Plastic Smart」の理念に沿って、マイバッグ習慣の定着に向けた啓発を続けます。
- ・学校や地域が主催するイベントでごみ減量や分別に対する理解と協力を呼びかけます。

